

〔1〕文化プログラム

1 趣 旨

文化プログラムとは、多くの県民が文化芸術活動を通じて紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会に参加することで開催気運を盛り上げ、県民総参加の大会をめざすとともに、和歌山県民がはぐくんできた多彩な文化芸術を全国に発信する事業です。

2 事業概要

(平成27年3月12日現在)

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
和歌山市	和歌山城天守閣 常設展	通年	徳川御三家の居城として紀州徳川家治政の基を築いてきた和歌山城。その威容と壮大さは、往時の歴史を感じさせます。
		和歌山城天守閣	
	茶室「紅松庵」でお抹茶体験	通年	木造銅板葺きの屋根が美しく映える茶室は、昭和49年に名誉市民の故松下幸之助氏により寄贈されました。抹茶と菓子が楽しめます。
		和歌山公園・紅葉溪庭園内(和歌山城)	
	名勝西之丸庭園(紅葉溪庭園)及び御橋廊下見学	通年	紀州徳川家初代藩主頼宣築造と伝えられる城郭庭園屈指の名園で、昭和48年に復元整備され、昭和60年には国の名勝に指定。
		名勝西之丸庭園及び御橋廊下	
	和歌山公園動物園	通年	全国に3か所しかないお城の敷地内にある動物園。規模は小さいが無料で子供達に人気。鳥類20種81点、哺乳類13種31点を展示。
		和歌山公園動物園(和歌山城)	
	わかやまスポーツ伝承館 常設展	通年	県にゆかりのあるスポーツ選手のメダル・ユニフォーム等を紹介し、スポーツの文化や歴史を県民に伝えます。
		わかやまスポーツ伝承館	
	第36回市民文化まつり	通年	「市民参加で文化の華を」をテーマに舞台芸術の創造力・演技力を高める為に発表の場と鑑賞の機会を提供。毎年21団体が参加。
		和歌山市民会館 他	
	和歌山市立こども科学館	通年 休館日(月)	こども達の科学への興味と認識を深め、科学への夢を育てるための施設として開館。「見よう、ためそう、みんなの夢」を主題に展示。
		和歌山市立こども科学館	
和歌山公園桜まつり	4月1日(水)～4月上旬	和歌山公園内の桜の木をぼんぼり・提灯でライトアップ。和歌山城の白亜の天守閣を桜が淡く染め上げます。	
	和歌山公園(和歌山城)		
県立博物館 企画展「みほとけのすがた」	4月1日(水)～4月19日(日) 休館日(月)	県立博物館に収蔵されている仏画を紹介し、作品に込められた人々の仏に対する祈りのかたちに迫ります。	
	和歌山県立博物館 企画展示室		
県立近代美術館 企画展「リアルのリアルのリアル」	4月1日(水)～5月10日(日) 休館日(月)	和歌山出身者を中心に、関西で活躍する新進気鋭の作家たちを紹介する展覧会。様々な技法や素材を使った新しい美術表現を紹介。	
	和歌山県立近代美術館		
紀伊風土記の丘 春期企画展「紀の川の青い石」	4月1日(水)～6月14日(日) 休館日(月)	結晶片岩(青石)を利用した弥生時代の石器を中心に展示します。写真パネル等により古代から現代に至るまでの利用の歴史も紹介。	
	和歌山県立紀伊風土記の丘		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
和歌山市	県立近代美術館 コレクション展 2015-春「版画」の明治	4月1日(水)～5月24日(日) 休館日 (月) 和歌山県立近代美術館	美術館のコレクションを紹介すると共に、明治期に制作された広告などの実用的な印刷物が持つ美的な面を紹介。
	「花百彩」キャンペーン	4月1日(水)～6月30日(火) 和歌山市内各施設	四季百景キャンペーン春のテーマは「花」。桜の名所や春のおすすめスポット、イベント情報などをパンフレットで紹介。
	ピティナ 室内楽コンサート	4月3日(金) 和歌山市民会館 小ホール	ピティナ和歌山支部が和歌山市民文化まつりの一環として開催するピアノ・ヴァイオリン・チェロのピアノトリオによる演奏会です。
	古文書から探れ！地域のみちかな歴史	4月18日(土)～5月31日(日) 休館日 (月) 和歌山市立博物館	和歌山市域に関係する良質な古文書を紹介することで、地域の歴史を物語る古文書の魅力や歴史の奥深さを伝えます。
	県立博物館 特別展 「高野山開創と丹生都比売神社」(仮題)	4月25日(土)～6月7日(日) 休館日 (月) 和歌山県立博物館 企画展示室	高野山開創1200年に際し、高野山の鎮守社・丹生都比売神社に関わる様々な文化財を通じて、高野山文化圏の歴史と魅力を紹介しします。
	子どもなかよしまつり・音楽大行進	5月5日(火・祝) 伏虎中学校、和歌山城砂の丸公園他 周辺	子供達が情操豊かな人間として成長することを願い、五月晴れの下、和歌山公園一帯でセレモニー、パレード、催し物などを開催。
	県立図書館 室内楽定期演奏会 vol.9 田村響 ピアノ・リサイタル	5月5日(火・祝) 和歌山県立図書館 メディア・アート・ホール	日本を代表する若手ピアニストであり、世界で活躍中の田村響さんを迎えて開催する室内楽の定期演奏会。世界レベルの演奏です。
	第10回わかやまマジカルミュージックツアー	5月10日(日) 屋外(和歌山城他)、屋内(市内ライブハウス)	「歌のあふれる街-和歌山！」を合言葉に、県下の音楽を愛する人達と一般市民が創る一大音楽イベント。今年は和歌山-田辺同時開催。
	第53回和歌山県美術家協会展 和歌山展	第1会期:5月13日(水)～5月18日(月)、 第2会期:5月20日(水)～5月25日(月) 和歌山県民文化会館 展示室	和歌山県美術家協会会員による展覧会。第1会期は、「書、日本画、工芸、華道」、第2会期は、「洋画、写真、彫塑」の作品を展示。
	HOMIES 5th Anniversary	5月16日(土) 和歌山ビッグホエール	「和歌山に新たな文化を」と「Edutainment(教育と娯楽の造語)」を啓発する目的で開催。ダンスやカルチャーでストリートに元気を。
	和歌浦漁港朝市「おとっとと広場」	5月16日(土) 和歌浦漁港	春と秋の年2回開催されます。鮮魚販売のほか、まぐろの解体ショーを実施。特産わかしらすが絶品。
	さだまさしコンサートツアー2015	5月23日(土) 和歌山県民文化会館 大ホール	幅広い世代に根強い人気を博す「さだ まさし」。聴くもの全てを魅了する柔らかなメッセージとサウンドをお楽しみ下さい。
	県立近代美術館 企画展保田春彦・龍門「2人の軌跡展」(仮称)	5月26日(火)～7月5日(日) 休館日 (月) 和歌山県立近代美術館	父・龍門は、大正～昭和にかけて活躍した画家、彫刻家。息子・春彦は日本を代表する現代彫刻家。和歌山出身の2人の軌跡を紹介。
	第71回日本ユネスコ運動全国大会 in和歌山	6月6日(土)～6月7日(日) 和歌山市民会館 大ホール	松本零士氏による特別講演(予定)や、その他有識者によるパネルディスカッション、事例発表、子ども向けイベントなどを予定。

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
和歌山市	県立近代美術館 コレクション展 2015-夏「くりかえしの美」	6月10日(水)～9月10日(木) 休館日(月)	美術館のコレクションを紹介すると共に、同じ形をくりかえすことによって、美しい表現を生み出している作品を紹介する。
	和歌山県立近代美術館		
	県立博物館 企画展「きのくに・漢詩の世界」(仮題)	6月13日(土)～7月12日(日) 休館日(月)	江戸時代に紀州の人々が表現した書の作品としての漢詩、及び絵画の中に記した漢詩などを展示します。
	和歌山県立博物館 企画展示室		
	平成27年度歌舞伎鑑賞入門公演	6月16日(火)	我が国を代表する伝統芸能の一つ、歌舞伎公演を初めて観る方にも解りやすい内容でお届けする入門公演を開催します。
	和歌山県民文化会館 大ホール		
	県立図書館 室内楽定期演奏会 vol.10 CALEFAX リード・クインテット コンサート	6月21日(日)	ポップスの楽しさを備えたクラシック・アンサンブルとして世界的に活躍する、カレフレックス・リード・カルテットのコンサート。
	和歌山県立図書館 メディア・アート・ホール		
	和歌山市美術展覧会	6月24日(水)～7月20日(月・祝)	公募による和歌山県内最大級の美術展覧会。和歌山市の美術工芸の振興と鑑賞愛好精神の向上を図ります。
	和歌山市民会館(市民ホール・展示室)		
	第5回関西元気文化圏推進フォーラム ユネスコ無形文化遺産「那智田楽」熊野に息づく伝統と文化(仮題)	6月27日(土)	宗教学者山折哲雄氏による基調講演と熊野那智大社例大祭・扇祭で奉納されるユネスコ無形文化遺産「那智田楽」の実演を行います。
	和歌山市民会館		
	「海百涼」キャンペーン	7月1日(水)～8月31日(月)	四季百景キャンペーン夏のテーマは「海」。市内5つの海水浴場・夏のおすすめスポット・イベント情報などをパンフレットで紹介。
	和歌山市内各施設		
	本でたどる和歌山のスポーツ	7月1日(水)～10月31日(土) 休館日(月)	県民の紀の国わかやま国体・わかやま大会への関心興味を高め、県外からの来館者に和歌山県をPRするため、資料や本等を展示。
	和歌山県立図書館		
建築技師松田茂樹の仕事展 ～地震に耐え燃えない美しい建築物を～	7月1日(水)～10月31日(土)	県庁の設計基本計画を行った、松田茂樹氏が計画・設計検査・調査等で関わった建築物の写真パネル展示とスタンプラリーを実施。	
常設展(和歌山県建築士会館)、移動展(JR和歌山駅、南海和歌山市駅他)			
ブラハ放送交響楽団	7月3日(金)	1926年に創設されて以来、世界中のクラシックファンを魅了。チェコの世界遺産の街に根付くオーケストラ演奏をお楽しみ下さい。	
和歌山県民文化会館 大ホール			
県立図書館 エントランスコンサート	7月3日(金)、8月7日(金)、9月4日(金)	図書館2階エントランスで開催するプロピアニスト等によるランチタイム時の読書環境の向上と図書館の文化芸術発信を目指します。	
和歌山県立図書館 メディア・アート・ホール前エントランス			
「海鼠壁の武家屋敷・旧和歌山藩士大村孫兵衛長屋門」講演会	7月5日(日)	和歌山城下町で唯一残っていた海鼠壁の長屋門についての講演会。会場では、パネルや資料を解りやすくユニバーサルに展示。	
和歌山県立博物館 研修室			
講演会「紀州の忍術で社会を明るく！」～「正忍記」から学ぶ現在社会を生きる知恵～	7月12日(日)	日本三大忍術伝書「正忍記」から、円満な人間関係づくりやストレス解消法などを解りやすく解説する講演。他に忍法体験も実施。	
和歌山県立博物館 研修室等			
県立近代美術館 企画展「なつやすみの美術館5」(仮称)	7月14日(火)～8月30日(日) 休館日(月)	夏休み中の子供達が、美術に触れるきっかけを作ってきた夏休み向け展示企画の5回目。子供も大人も、夏のひとときを美術館で。	
和歌山県立近代美術館			

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
和歌山市	近代スポーツと国民体育大会 – 紀の国わかやま国体・わかやま大会への道–	7月18日(土)～8月23日(日) 休館日(月) 和歌山市立博物館	明治以降の近代スポーツから黒潮国体開催まで、和歌山を中心とした歴史的な流れの一端を、写真や様々な資料で紹介します。
	県立博物館 企画展「わかやま城探検」(仮題)	7月18日(土)～9月6日(日) 休館日(月) 和歌山県立博物館 企画展示室	和歌山城と城下町が今日までたどってきた歴史を残された資料から子ども向けにわかりやすく紹介します。
	和歌山城納涼ナイター	7月20日(月・祝)～8月31日(月) 和歌山城天守閣	夏休み期間中、和歌山城天守閣の営業時間を通常より延長。暑さがやわらぐ夜間、天守からの涼しげな夕べを楽しんで下さい。
	紀伊風土記の丘 夏期企画展「江戸時代の考古学」	7月22日(水)～8月30日(日) (予定) 休館日(月) 和歌山県立紀伊風土記の丘	和歌山城下の発掘資料を中心に江戸時代の埋蔵文化財を紹介。
	港まつり花火大会	7月中旬～下旬の一日(予定) 和歌山港 中ふ頭 万トンバース	港の安全と港湾の発展を願うとともに、港に対する関心をもってもらうため開催。今年で63回目を迎える和歌山市の夏の風物詩。
	おどろんや～第12回紀州よさこい祭り～	7月26日(日)、8月1日(土)、8月2日(日) 和歌山城砂の丸広場他	和歌山を「ゲンキ」に！を目的に始まり、年々盛んになっている祭り。ぶんだら節、港まつりと共に和歌山市夏の三大イベントの一つ。
	県立図書館 サマー遊ing	7月30日(木)～8月2日(日) 和歌山県立図書館 メディア・アート・ホール 他	生涯学習ボランティアやNPO等が実施する、大人から子供まで幅広い世代を対象とした学びの場で、体験活動や講演会を催します。
	紀州おどり「ぶんだら節」	8月1日(土) けやき大通り、西の丸広場	昭和44年に始まり、毎年6,000人を超える踊子が紀伊国屋文左衛門にちなんだ紀州おどりで、市内中心けやき大通りを練り歩きます。
	和歌山ジャズプレイヤーズ協会 定期演奏会	8月9日(日) 和歌山県立図書館 メディア・アート・ホール	和歌山でJAZZ好きなプレーヤーが集まって、「何かやろうよ！」の会ができ15年目。今回も協会加盟バンドによる演奏会を開催。
	レニングラード国立舞台サーカス	8月10日(月) 和歌山県民文化会館 大ホール	スリルと迫力満点の空中ブランコに可愛い熊の曲芸。陽気なピエロや息をのむアクロバット等、本格的な舞台サーカスを開催します。
	UNESCO創立70周年記念 平和の鐘打鐘会	8月15日(土) 岡山の時鐘堂(和歌山城南側)	毎年8月15日の終戦の日に戦没者の冥福を祈って、一分間の黙祷を行った後、平和と不再戦を誓い平和の鐘を鳴らします。
	和歌山市民オペラ協会第20回定期公演 オペラ「夕鶴」	8月23日(日) 和歌山市民会館 小ホール	創立20周年の今年は團伊玖磨作曲、木下順二原作・脚本のオペラ「夕鶴」を上演。豪華客演を迎え、和歌山にオペラの魅力を伝えます。
	孫市の街！市駅夏祭り PASSION SUMMER22	8月29日(土) 南海和歌山市駅広場	黒潮躍虎太鼓&紀州雑賀鉄砲衆、鷺森幼稚園の演奏、城北小学校や伏虎中学校の演奏の他、地元アーティストによるライブなど開催。
	「食百膳」キャンペーン	9月1日(火)～11月30日(月) 和歌山市内各施設	四季百景キャンペーン秋のテーマは「グルメ」。和歌山ラーメン店やご当地グルメ、秋のおすすめスポットなどをパンフで紹介。

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
和歌山市	全国スポーツ写真展	9月5日(土)～10月27日(火)	毎年開催される「スポーツ」をテーマとした「全国スポーツ写真コンクール」の入賞作品を展示します。
		フォルテワジマ3階	
	和歌山県スポーツミュージアム	9月5日(土)～10月27日(火)	普段目にする事ができない世界的なスポーツ大会の優勝トロフィー、有名選手のユニフォーム及びスポーツ用具などを一堂に展示。
		フォルテワジマ3階	
	県立近代美術館 企画展～日本画の魅力～和歌山ゆかりの作家を中心に(仮称)	9月11日(金)～11月3日(火・祝) 休館日(月)	野長瀬晩花や稗田一穂など、わが国の近代美術史に優れた足跡を残す郷土ゆかりの画家たちを中心に日本画の魅力を紹介。
		和歌山県立近代美術館	
	第2回“おとのわ”コンサート 「世界へ～音のかけ橋」	9月12日(土)	第一部 和歌山県の海外友好提携都市の民謡及び愛唱歌の演奏。第二部 和歌山県出身石桁真礼生作曲の民謡による室内オペラを上演。
		和歌山県民文化会館 小ホール	
	わかふるコンサート万葉館お月見コンサート	9月13日(日)	国指定文化財として名勝に指定された「和歌の浦」にある万葉館で秋の風を心地よく感じて頂く「お月見コンサートを」を開催します。
		万葉館	
	WAKAYAMA SALONE 2015	9月13日(日)～10月12日(月・祝)	紀の国わかやま国体の開催時期に合わせた、和歌山カルチャーとプロダクトの芸術祭。新しい交流が生まれるイベントを開催。
		和歌山市、海南市、西牟婁郡他(未定)	
	県立博物館 高野山開創1200年記念特別展「弘法大師と高野参詣」(仮題)	9月19日(土)～11月1日(日) 休館日(月)	高野山開創1200年にあたり、弘法大師と高野山に対する信仰と参詣の移り変わりを明らかにし、高野参詣の歴史を紹介します。
		和歌山県立博物館 常設・企画展示室	
	県立近代美術館 コレクション展 特集展示「生誕120年 逸見享」	9月19日(土)～12月6日(日) 休館日(月)	和歌山市生まれの版画家、逸見享(へんみたかし)の作品を紹介します。
		和歌山県立近代美術館	
第3回紀州夢祭り	9月20日(日)	20代の方で和歌山を盛り上げる大人の文化祭。職業体験、もの作り体験、和歌山の飲食・物産のブースなどで構成するイベントです。	
	和歌山城西の丸広場・砂の丸広場		
スタインウェイを弾いてみよう	9月21日(月・祝)	スタニスラフ・ブーニンが選定したスタインウェイピアノを気軽に演奏できます。是非、大ホールのステージで体験して下さい。	
	和歌山県民文化会館 大ホール		
紀の国水中写真展	9月22日(火・祝)～10月4日(日) 9月28日(月)休館	世界遺産、大自然の恵み、豊富な観光資産をもつ和歌山県。そんな県内の海や川で、大勢の人が撮影した水中写真約100点を展示。	
	ギャラリー&カフェ AQUA		
第43回和歌山県新人演奏会	9月23日(水・祝)	和歌山にゆかりのある優れた新進演奏家を広く皆様にご紹介するクラシック演奏会を開催します。	
	和歌山県民文化会館 大ホール		
紀の国わかやま国体・大会応援前夜祭クラシックオーケストラコンサート	9月24日(木)	紀の国わかやま国体・大会の開催を応援し、ゲスト秋川雅史さんを迎え、向山精二指揮による記念オーケストラ演奏会。	
	和歌山県民文化会館 大ホール		
第10回和歌山県民俗芸能祭	10月3日(土)	県民が長年育んできた伝統芸能を広く紹介する機会を提供し、和歌山県の文化遺産に理解を深めるイベントを開催します。	
	和歌山県民文化会館 大ホール		

会場地	事業名	期 日	事業内容	
		会 場		
和歌山市	ワンコインコンサートvol.5	10月3日(土) 和歌山県民文化会館 小ホール	和歌山ゆかりの演奏家による、本格的クラシック演奏をワンコイン(500円)で気軽にお楽しみ頂けるコンサートを開催します。	
	紀伊風土記の丘 秋期特別展「紀伊の地、大いに震ふ」	10月3日(土)～12月6日(日)(予定) 休館日(月) 和歌山県立紀伊風土記の丘	自然災害の驚異を考古学の成果をもとに紹介し、人間と自然がどう関わってきたのかを、県内発掘の埋蔵文化財をはじめとして展示。	
	ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場オペラ「フィガロの結婚」	10月8日(木) 和歌山県民文化会館 大ホール	モーツァルトを知り尽くした歌劇場が、最高傑作「フィガロの結婚」を上演。大恋愛喜劇をオペラとオーケストラでお楽しみ下さい。	
	第17回万葉新能	10月11日(日) 片男波公園野外ステージ(雨天時は健康館アリーナ)	白砂青松の景観・片男波海岸の夕日を背景に、一部では能のワークショップ、二部では大蔵流狂言・蚊相撲と喜多流能・巻絹を上演。	
	フラメンコの祭典2015in和歌山ポルトヨーロッパ	10月11日(日)～10月18日(日) 和歌山マリーナシティポルトヨーロッパ	フラメンコの踊りをポルトヨーロッパ「噴水広場」にて華やかに再現。シアターでは、迫力のフラメンコショーを情熱的に展開。	
	親子でコンサートに行こう	10月12日(月・祝) 和歌山県民文化会館 小ホール	0歳から入場可能。乳幼児から大人まで、幅広く良質な音楽を聴いて頂けるコンサートを開催。親子みんなで素敵な音楽を楽しもう。	
	第2回和歌山ハワイアンフラコンサート	10月12日(月・祝) 和歌山市民会館 小ホール	和歌山ハワイアン・フラ協会の各教室・サークルによるフラダンスやタヒチアンダンスのコンサート。ハワイアンショップも出店。	
	紀ノ国の女王伝説・現代に甦る名草戸畔	10月17日(土)(予定) 和歌山県立図書館 メディア・アート・ホール(予定)	名草戸畔(なぐさとべ)の伝承をもとに、一部は作者なかひらまいさんの講演会、二部は劇団「ZERO」による演劇公演を行います。	
	まちなかキャンドルイルミネーション・竹燈夜	10月17日(土)～10月18日(日) 和歌山城内、モンティグレ、本町通り沿いまちなか会場、加太会場	竹とキャンドルを組み合わせで作った約8,000本の灯籠を並べ、和歌山城とまちなかを幻想的な灯りで包む秋の風物詩。	
	和歌山公園菊花展	10月中旬～11月上旬(予定) 和歌山公園(和歌山城)	和歌山市菊の会が丹精込めて育てた、約380鉢の菊花が和歌山城とまちなかを幻想的な灯りで包む秋の風物詩。	
	第15回マジックフェスティバル	10月25日(日) 和歌山市民会館 大ホール	和歌山のアマチュアマジックグループ年1回の発表会です。和歌山市民文化まつりにマジックフェスティバルとして参加しています。	
	(一社)表千家同門会和歌山県支部 設立60周年記念 紀州東照宮献茶式	10月25日(日) 紀州東照宮、和歌山市民会館	表千家御家元・而妙齋宗匠ご奉仕による献茶式を紀州東照宮にて開催。同時に拝服席で濃茶、和歌山市民会館で副席を催します。	
	海南市	紀州漆器伝統産業館 常設展	通年 休館日(第2日曜日) 紀州漆器伝統産業館(うるわし館)	紀州漆器でつくられたお盆や重箱、アクセサリなどのほか、製造工程に係るパネルを展示。工芸士の指導による蒔絵体験も実施。
		海南軽トラ市	通年(毎月第2日曜日開催) JR海南駅西側広場	軽トラックまたは軽車両の荷台において、生産者が自ら農産物を販売する地元市。海南の食文化・生活文化を体験できます。

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
海南市	亀池さくらまつり	4月上旬(予定)	桜の花見、和太鼓(たつみ太鼓・さくら太鼓)、南中ソーラン、ミニコンサートなどを開催。約2,000本の桜が会場を彩ります。
		亀池公園	
	菓子祭り	4月5日(日)	みかんとお菓子の神様「田道間守」を奉る橋本神社のお祭りです。全国から多くの菓子業者が参加し、多数のお菓子が奉納されます。
		橋本神社	
	立神神社「春まつり」の大餅投げ	5月3日(日)	商売繁盛、豊作、厄除けを祈願して行われる神社の祭り。式典後、約1時間半続く大餅投げは、県下最大級。
		立神神社	
	きのくに海南歩つとウォーク	5月23日(土)～5月24日(日)	豊かな自然と歴史、文化のまち海南を「歩く+食べる+楽しむ」をテーマに由緒ある神社や観光名所を巡るウォーキングイベント。
		海南市総合体育館	
	馬鈴薯音楽会	6月上旬(日)(予定)	昭和50年に海南第2中学校OB吹奏楽団として発足。その後はOBだけでなく幅広い音楽が好きな仲間が増え、現在に至っています。
		JR海南駅西側広場	
	県立自然博物館特別展 「水辺で生きる昆虫」－和歌山の水生昆虫大集合－	7月18日(土)～8月30日(日) 休館日(月)	和歌山県に分布する水生昆虫を生体や標本、画像等を用いて幅広く展示するほか、水生昆虫の意外な性質や採集方法などを紹介。
		和歌山県立自然博物館	
	かいなん夢風鈴まつり	8月上旬(予定)	地場産業である漆器の技法をガラスに施した蒔絵風鈴づくりのほか、風鈴が吊るされたポイントを巡るスタンプラリーなどを開催。
		JR海南駅西側広場 各神社など	
	ふるさと海南まつり	8月13日(木)(予定)	海南市の夏の一大イベント。海南ソーラン踊り、吹奏楽演奏、ダンス、子どもみこしなど、各種イベントを開催。
JR海南駅西側広場			
下駄市	8月14日(金)	江戸時代、漆器職人の親方が帰省する丁稚に下駄を買ったのが始まり。下駄づくり体験のほか、浴衣姿コンテストなどを開催。	
	海南市黒江の川端通り		
下津ふるさとまつり	8月16日(日)	海南市下津地区で行われる夏祭りです。ステージでのイベントや盆踊り、ゲーム大会、抽選会などが行われ大勢の人が集まります。	
	下津小学校運動場		
海南市美術展	10月3日(土)～10月11日(日)	市民から応募のあった洋画、日本画、書道、写真、工芸・手芸品の5部門における作品を展示。	
	海南保健福祉センター		
みかん祭り	10月11日(日)	みかんとお菓子の神様「田道間守」を奉る橋本神社のお祭り。みかんの豊作と商売繁盛を願い、みかんやお菓子が奉納されます。	
	橋本神社		
泣き相撲	10月11日(日)	400年以上も前から続く伝統行事「泣き相撲(奉納花相撲)」。子どもの背中に土をつけると、病気になるよとの言い伝えがある。	
	山路王子神社		
海南市下津町総合文化祭	10月24日(土)～10月25日(日)	海南市下津地域における総合文化祭。各種団体による舞台発表、小学生の金管バンド演奏、各種芸術作品の展示が行われます。	
	海南市民交流センター・拝待体育館		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
橋本市	パイル織物資料館 常設展	通年 休館日(土・日・祝)	パイル織物や再織の作業工程、天皇陛下に献上された再織を展示。約2時間の再織体験もできます。
		パイル織物資料館	
	橋本市郷土資料館 常設展	通年 休館日(月)	衣食住や生業・信仰・年中行事などの民族資料、仏像・仏画などの仏教芸術及び橋本市先人の偉業などの資料を展示紹介。
		橋本市郷土資料館	
	あさもよし歴史館 常設展	通年 休館日(月)	縄文や弥生時代の土器、白鳳時代の名古曾、神野々の両廂寺の瓦などを展示。そのほか、企画展、体験学習、歴史講座等を開催。
		あさもよし歴史館	
	前田邸 常設展	通年(日曜日のみ開館)	旧大和街道沿いに江戸時代に建てられた商家の邸宅。「坂の上の雲」の乃木將軍直筆と伝えられる漢詩や明治～昭和の収蔵品を展示。
		前田邸	
	利生護国寺(国指定重要文化財)	通年	聖武天皇が行基に命じて建てた朱柱が映える美しい寺院。荘厳な本堂は国指定の重要文化財。2年に一度、「大茶盛」が催される。
		利生護国寺	
	アザレア映画鑑賞会	通年(6～8回程度)	年間6～8回程度開催される映画鑑賞会。ワンコイン(500円)で2本見ることができる優秀映画鑑賞会なども開催。
		橋本市産業文化会館アザレア	
	第8回橋本市高野口公園桜まつり	4月5日(日)	紀の川筋随一の桜の名所として有名。太鼓演奏や紀の国やっちゃん踊りなどのほか、開花時には夜桜も楽しめます。
		高野口公園	
	みどりのさくらまつり	4月中旬土曜日(予定)	緑色の花を咲かせる珍しい御衣黄が、4月中旬頃見頃を迎える。そのほか、大道芸や歌のイベントなどを開催。
		城山台中央公園	
子安地藏寺の藤見学	4月下旬～5月上旬	安産祈願所として信仰され、紀州徳川家の祈願寺でも有名。境内には四季折々に花が咲き1年を通じて楽しむことができます。	
	子安地藏寺		
高野口文化フェスティバル	5月8日(金)～5月10日(日)	高野口地区の盆栽、絵画、写真、書、陶芸などの作品展示のほか、コーラス、楽器演奏、踊り等の舞台発表会を開催。	
	橋本市産業文化会館アザレア		
恋し野寄席	6月中(予定)	伊都・橋本地方を「楽しい笑いのまちに」と企画された地方寄席。毎年開催されている落語会で、恋し野の里に笑いの渦が巻こる。	
	恋野地区公民館		
恋野あじさいまつり	6月中(予定)	中将姫伝説が伝わる恋野地区「恋し野の里」にあるあじさい園で行われ、米、野菜、手づくりパンなど地場産品も販売されます。	
	恋野あじさい園		
紀見北8区合同夏祭り	7月25日(土)(予定)	夏の一夜、地域住民が一堂に会し、親睦と交流を深め、地域連帯感の醸成に努めるまつり。盆踊り、模擬店、ゲームなどを楽しめます。	
	三石台グラウンド		
紀の川橋本SUMMERBALL	8月1日(土)(予定)	紀の川祭りと紀の川カップ祭りが一つになった新しいお祭りです。ステージイベント、いろいろな出店、花火大会などを楽しめます。	
	南馬場緑地広場グラウンド		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
橋本市	第15回橋本市教育フォーラム	8月8日(土)	「学校・家庭・地域みんなで考える子育てネットワーク」をテーマに、市内教職員や一般の方々を対象とした教育について語らう場。
		橋本市民会館他	
	嵯峨谷の神踊り(県指定無形民俗文化財)	8月15日(土)	15歳から25歳迄の独身の男子が清浄な衣装をつけ、古風な歌に合わせて各家庭の願い事、五穀豊穡、家内安全を祈願する素朴な踊り。
		若宮八幡神社	
	光三宝荒神社の献灯祭	9月3日(木)	日本三大荒神の一つとされる光三宝荒神社で行われる献灯祭。境内に約2万本の蠟燭と灯籠に火が灯され、幻想的な雰囲気演出。
		光三宝荒神社	
	隅田八幡神社の秋祭り	10月3日(土)～10月4日(日)	県指定無形民俗文化財・プレミア和歌山観光資産認定のお祭り。祭典の後、大人約100人が担ぐだんじりの宮入り、渡御が見所。
		隅田八幡神社周辺	
	橋本だんじりまつり	10月10日(土)～10月11日(日)	県指定文化財に登録された舟楽車を始め、市内11地区のだんじりが市役所周辺に集結。演舞やパレードが行われ、見物客で賑わう。
		橋本市各地、JR・南海橋本駅前、市民会館前	
橋本市歩行者天国	10月11日(日)	高野口駅前大通りが歩行者天国に。露店やフリマ、特設ステージではやっちゃん踊りや和太鼓の演奏等、楽しい催し物が一杯です。	
	JR高野口駅前大通り		
高野口地区公民館文化祭	10月24日(土)～10月25日(日)	高野口地区公民館で活動しているサークル・団体の年一回の発表の場です。コーラス・ダンスなどの舞台発表、絵画・書などの展示。	
	橋本市産業文化会館アザレア		
橋本市ふる里よいとこ探し ナチュラルブレイク	10月25日(日)	橋本市杉村公園の自然の中で、音楽会の開催や環境保全の啓発を行う地域の文化イベント。	
	杉村公園		
橋本市民菊花展	10月下旬～11月上旬(予定)	県下最大の菊の展覧会。市内外を問わず、菊愛好家をはじめ小中学校や福祉施設からの出展もある毎年恒例の展覧会。	
	杉村公園		
中将姫旧跡ラブリィウォーク	10月～11月	恋野地区で、中将姫伝説にまつわる史跡を巡るウォーキング。糸の懸け橋、雲雀山の碑、中将倉、中将が森、念仏寺等を回ります。	
	市内各コース		
有田市	くまの古道歴史民俗資料館 常設展	通年 休館日(水・木)	有田市の熊野古道に関する資料をわかりやすく展示。藤原定家の熊野御幸記や紀伊國名所図会、糸我峠の茶屋の様子を復元展示。
		くまの古道歴史民俗資料館	
	有田市みかん資料館展示事業	通年 休館日(火)	有田市は和歌山県内でも有数のみかん生産地です。みかんの歴史や柑橘類の生産高を模型やパネルでわかりやすく展示しています。
		有田市みかん資料館	
有田市郷土資料館 常設展・特別展	通年 休館日(火)	第一・第二展示室からなり、有田地方の歴史・文化を中心に各種常設展示。国体開催に伴い、10月に特別展開催。(予定)	
	有田市郷土資料館		
箕島漁港とれピチ朝市	通年(土曜日開催予定、不定期開催)	辰ヶ浜をはじめ市内の漁港で水揚げされたとれピチな魚を販売。威勢のいい漁師とのやりとりも魅力のひとつ。	
	箕島漁港内		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
有田市	みかんの花街道ウォーク	5月上旬～中旬	みかんの花咲くさわやかな5月、有田みかんの里有田市で開かれる恒例のウォークイベント。ウォーク後には農産物等の販売などあり。
		有田市内	
	中将姫来迎会式	5月14日(木)	中世以降の仏教文化の一端を伺い知れる貴重な行事。子どもが二十五菩薩に扮し練り歩きます。県指定無形民俗文化財。
		得生寺境内	
	第27回有田市芸能大会	7月19日(日)	有田市文化協会の会員が、器楽・声楽・箏曲・大正琴・舞踊・邦楽・フラダンスなどの発表会を行います。
		有田市文化福祉センター	
	第36回紀文まつり花火大会	8月第2土曜日(予定)	豪商紀伊国屋文左衛門の名にあやかっただお祭り。変化に富んだ花火を有田川両岸から間近で楽しめます。各種イベントも充実。
		有田市役所周辺	
宮原神社秋祭	10月11日(日)	幼児から小学校低学年で構成される「子ども獅子舞」、大人6人で構成される獅子舞「百足獅子」、雅楽の生演奏や巫女舞が特徴。	
	宮原神社		
糸我稲荷神社秋祭	10月12日(月・祝)	「日本最古のお稲荷さん」と伝えられ、御輿の渡御が室町時代より続く神社の秋祭り。獅子舞に特徴がある神楽が見所です。	
	糸我稲荷神社		
須佐神社秋祭	10月14日(水)	神前に供えられた6枚の鯛を奪い合う様子を「けんか祭」と呼び、鯛を手にとると一年間五穀豊穡に恵まれるといわれています。	
	須佐神社		
第59回有田市美術展・文化祭	10月31日(土)～11月1日(日)	絵画・写真・書3部門の展示を行う美術展のほか、生花・美術工芸品・水墨画・日本画・俳画などの展示を行う文化祭が催されます。	
	有田市文化福祉センター、紀州有田商工会議所		
御坊市	御坊市花火大会	8月末頃の土曜日(予定)	日高川堤防を観客席にして、スターメイン・水上自爆大玉連発など、見所満載の豪華花火大会。打上数は約2,400発。
		日高川河川敷	
御坊祭	御坊祭	10月4日(日)～10月5日(月)	人を見たけりゃ御坊祭と言われるほど御坊日高地方最大の祭。県無形文化財1号指定のけほん踊りは、ユーモア溢れる踊りを披露。
		小竹八幡神社他	
田辺市	弁慶市	通年(毎月第3日曜日開催)	毎月1回第3日曜日に開催される田辺の名物朝市。約30店が軒を連ね紀南の海の幸、山の幸など様々な地場産品が販売されます。
		鬮鶏神社馬場	
	田辺のうまい昼ごはんあがら井	通年	「お昼も田辺らしい食事をしたい!」との観光客の要望に応じてスタート。メニューは毎年更新。「あがら」は方言で私達の意味。
		市内12店舗	
田辺市合併10周年記念 高野山開創1200年記念 第18回特別企画展「南方熊楠と真言密教」(仮題)	4月1日(水)～5月6日(水・祝)(予定)	のちに高野山管長となった土宜法龍との交流を中心に、真言密教を分かりやすく説明する展示を行う。	
	休館日(月・第2第4火) 南方熊楠頭彰館・南方熊楠邸		
熊野本宮大社例大祭	熊野本宮大社例大祭	4月13日(月)～4月15日(水)	本宮大社最大の祭。13日「湯登り神事」を皮切りに15日まで開催。渡御祭では大小4つの神輿・300名の行列が町内を練り歩く。
		熊野本宮大社・大斎原・湯の峰温泉周辺	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
田 辺 市	合併10周年記念特別展 コレクションのあゆみ I	4月18日(土)～5月24日(日)、5月29日(金)～6月28日(日) 休館日(月)	本館コレクションの核の一つである文人画や近世書画、分館コレクションの主軸の一人、渡瀬凌雲の作品を展観。
		田辺市立美術館、熊野古道なかへち美術館	
	七越祭	4月29日(水・祝)	七越峰(大峰奥駈道南端)に祭られている延命地藏尊のお祭り。大峰山から数えて七つ目の峰にあたるとされ、つつじと桜の名所。
		七越峰 延命地藏尊前広場	
	船玉神社祭	5月3日(日)	熊野権現(ササノオノミコト)が玉の滝で修業した際に船を考案した場所とされる船玉神社のお祭り。
		船玉神社	
	南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸 特別公開	5月5日(火・祝)、5月9日(土)	博物学、宗教学、民俗学の分野における近代日本の先駆者的存在である南方熊楠の生活と研究の拠点としての邸宅を公開します。
		南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸	
	田辺市合併10周年記念 第25回南方熊楠賞授賞式	5月9日(土)(予定)	南方熊楠翁の研究対象の分野、翁自身の研究に顕著な業績のあった研究者に、それぞれ南方熊楠賞、特別賞を贈り、記念講演を開催。
		紀南文化会館 4F 小ホール	
	南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸 特別開館	5月18日(月)、7月20日(月・祝)、9月21日(月・祝)	博物学、宗教学、民俗学の分野における近代日本の先駆者的存在である南方熊楠の生活と研究の拠点としての邸宅を公開します。
		南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸	
	田辺市合併10周年記念 第41回月例展・多屋謙吉(予定)	6月6日(土)～7月5日(日)(予定) 休館日(月・第2第4火)	篤実な性格で、南方熊楠の信頼を受けて経済面での相談に預かり、また助言をすることもあった多屋謙吉を紹介します。
		南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸	
	田辺扇ヶ浜海水浴場海開き	7月1日(水)	扇形の砂浜から扇ヶ浜と呼ばれます。海開きでは、安全祈願神事の後、地元保育所園児等が初泳ぎを行います。
		田辺扇ヶ浜海水浴場	
	大塔鮎釣り大会	7月5日(日)	富里地域を中心とした日置川流域で行われる鮎釣り大会。予選・決勝で競われ、おとり鮎を含めた匹数で順位を決定。
		大塔青少年旅行村	
	南紀田辺ビーチサイドドルフィン in扇ヶ浜	7月中旬～8月中旬(予定)	南紀田辺の扇ヶ浜海水浴場に「イルカ島」が登場します。大型の特設イクスを設置し、イルカと触れ合えるイベントを開催。
田辺扇ヶ浜海水浴場			
田辺市立美術館 ミロ展～スペイン巨匠の版画～	7月18日(土)～8月30日(日) 休館日(月)	20世紀スペインを代表する美術家ジョアン・ミロの芸術を版画作品(第一作から最晩年作品まで約150点)で軌跡を振り返り紹介。	
	田辺市立美術館		
熊野古道なかへち美術館 館蔵品展 渡瀬凌雲展(仮称)	7月18日(土)～8月30日(日) 休館日(月)	南画を積極的に世界に紹介した現田辺市中辺路町を郷里とする南画家・渡瀬凌雲の作品を展示します。	
	熊野古道なかへち美術館		
田辺市合併10周年記念 第19回特別企画展 田辺湾の生物(仮題)	7月18日(土)～9月13日(日)(予定) 休館日(月・第2第4火)	熊楠が「紀州田辺湾の生物」で貴重性を訴えた田辺湾の動植物に注目し、熊楠時代からの変遷や現代見られる動植物を紹介します。	
	南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸		
田辺祭	7月24日(金)～7月25日(土)	鬮鶏神社の例大祭で和歌山県三大祭りの一つ。8基の笠鉦「おかさ」が練り歩く、450年の歴史ある祭り。県指定無形民俗文化財。	
	鬮鶏神社を中心とした市内		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
田 辺 市	第30回熊野古道清姫祭り	7月25日(土)雨天翌日	清姫サンバ、弾き語り、よさこいソーラン、清姫太鼓、創作舞踊、大蛇の川渡り、柱松など多彩なイベント。フィナーレは打上花火。
		清姫の里 真砂河川敷	
	大塔地球元気村・大塔花火大会	8月9日(日)	よさこい踊り、フォーラム、花火大会のほか、カヌー、川遊び、陶芸、押し花、木工、切絵などの各種体験教室を開催。
		大塔水辺の楽校	
	扇ヶ浜まつり	8月中旬(未定)	田辺観光協会、田辺商工会議所主催の夏のイベント。朝から夜まで楽しめるイベント(去年は流しそうめんや鮎つかみ)や、夜店も有り。
		田辺扇ヶ浜海水浴場	
	流れ施餓鬼	8月15日(土)	安川で行われる盆行事。青竹で骨組みを作り、麦わらで長さ約9メートルの施餓鬼船を作る。読経の後、火がつけられ流される。
		下川上 安川の河原	
	八咫の火祭り	8月29日(土)	古式ゆかしい時代行列の「祀り」から太鼓・踊り・花火へとパワフルな「祭り」へと変化する、歴史と現代の感性が融合する祭。
		大斎原(熊野本宮大社旧社地)	
	第31回紀南合唱祭	9月6日(日)	紀南地方の中学校、高校、一般の合唱団体が一堂に会する演奏会。出演者、来場者が一体となり合唱を楽しむことができます。
		紀南文化会館 大ホール	
	合併10周年記念特別展 コレクションのあゆみⅡ	9月19日(土)～11月8日(日) 休館日(月)	合併10周年記念として、両館がこれまで収集してきた作品を紹介。Ⅱ部は洋画や近代日本画を中心とした作品群を展覧、紹介します。
		田辺市立美術館、熊野古道なかへち美術館	
第43回吹奏楽祭	9月22日(火・祝)(予定)	紀南地方の中学校、高校及び一般の吹奏楽団体が一堂に会する演奏会。それぞれの団体が息の合った演奏を見せます。	
	紀南文化会館 大ホール		
祝・紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会! 南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸無料招待	9月28日(月)～10月6日(火)	紀の国わかやま国体・大会の開催を記念して、田辺市での国体開催期間中、大会参加者などを対象に観覧料を無料とします。	
	南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸		
田辺市合併10周年記念・第42回月例展 寺石正路(予定)	10月3日(土)～11月1日(日)(予定) 休館日(月・第2第4火)	東京大学予備門の同窓生で高知の郷土史家、寺石正路と熊楠翁の交流を紹介します。	
	南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸		
第29回弁慶まつり	10月9日(金)～10月10日(土)	「武蔵坊弁慶・熊野水軍出陣800年祭」が弁慶まつりの始まり。演劇、弁慶伝説、弁慶ゲタ踊り、鬼若太鼓などのイベントを開催。	
	鬮鶏神社・市内各所		
第62回田辺市美術展覧会	10月9日(金)～10月11日(日)、10月16日(金)～10月18日(日)	田辺市を中心とする紀南地方を代表する美術展覧会。一期は洋画・写真・陶芸を、二期は生花・書・彫塑を展示。	
	紀南文化会館		
第47回田辺花火大会	10月10日(土)	田辺湾を舞台に行われる花火大会。弁慶まつりとの同時開催で祭りムード一色のフィナーレを飾る。3,000発の花火が夜空を彩る。	
	田辺扇ヶ浜		
新 宮 市	熊野速玉大社 熊野神宝館	通年	神宝館は南紀州の正倉院と呼ばれ、熊野速玉大社に伝わる室町時代の蒔絵手箱(国宝)や彩絵繪扇(国宝)など1,200点もの神宝類を展示。
		熊野速玉大社 神宝館	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
新宮市	新宮市立歴史民俗資料館 常設展	通年 休館日(月)	阿須賀神社の境内から発見された弥生～古墳時代の出土品、熊野三山信仰が栄えた平安～鎌倉～室町時代の日本有数の懸仏等を展示。
		新宮市立歴史民俗資料館	
	新宮市立佐藤春夫記念館 常設展	通年 休館日(月・祝日の翌日)	新宮市出身の作家・佐藤春夫の東京の邸宅を移築し、平成元年11月に記念館として開館。春夫の詩集、小説、絵画等の作品を展示。
		佐藤春夫記念館	
	国の天然記念物 浮島の森	通年	島全体が沼の中に浮いている不思議な島。北方系と亜熱帯・熱帯系の植物が混生するという貴重な植物群落で、国の天然記念物に指定。
		浮島の森	
	第53回熊野徐福万燈祭	8月13日(木)(予定)	2,200年前に秦の国から渡来した徐福の遺徳を偲ぶ供養式典で、熊野川河川敷から上がる花火大会が開催されます。
新宮市内熊野川河川敷			
那智勝浦吹奏楽団 第20回記念定期演奏会	9月6日(日)	吹奏楽の演奏会。舞台と客席が一体となった「楽しい音楽会」を創出します。	
	新宮市民会館		
平成27年度新宮秋まつり	10月11日(日)、10月15日(木)	賑わいの創出と郷土愛の構築が目的の市民総出のお祭。初日は創作踊り、2日目は手踊り・子ども神輿、夜は賑やかなお祭り新宮節。	
	新宮市中央通り		
御船祭(熊野速玉大社例大祭)	10月15日(木)～10月16日(金)	15日には「神馬渡御式」、16日には美しい神幸船を先導する9隻の早船競漕による「神輿渡御式」が行われる。県指定無形民俗文化財。	
	熊野川河川敷		
紀の川市	旧南丘家住宅 常設展示	通年	江戸末期の紀州藩鷹狩り役人の「粉川住餌差」の住宅。主屋は紀の川市の文化財に指定されており、離れは鷹狩りについて展示。
		旧南丘家住宅	
	名手宿本陣 常設展示	通年 休館日(火)	華岡青洲の妻、加恵の実家としても知られ、主屋、座敷部が保存。国指定重要文化財・国指定史跡。別称「名手本陣妹背家住宅」。
		名手宿本陣	
	紀伊国分寺跡歴史公園・歴史民俗資料館常設展	通年 休館日(月・火)	国指定紀伊国分寺跡を利用した史跡公園。保存修理を行った本堂と復元造成した講堂跡基壇が歴史を物語る。歴史民俗資料館を併設。
		史跡紀伊国分寺跡歴史公園	
	紀の川市桃山まつり・桃源郷ハーフマラソン	4月4日(土)、4月5日(日)	4月の上旬になると、一面に桃の花が咲き誇る桃源郷において、物産品販売、ステージイベントとハーフマラソンが実施されます。
桃山グラウンド			
大正琴まつり和歌山大会	4月12日(日)	大正琴は日本独特の楽器です。音域の異なる四種のエレキ大正琴でオーケストラ演奏を行います。他に生演奏で皆で歌う催しも開催。	
	粉河ふるさとセンター大ホール		
粉河祭	7月25日(土)～7月26日(日)	紀州三大祭りの一つ。渡御式の行列、夜と昼で趣が違うだんじり曳航、ミニイベントなど見どころ満載。プレミアム和歌山観光資産。	
	粉河とんまか通り周辺		
好きやっしょ紀の川！～夢花火～市民まつり	8月中旬の日曜日(予定)	メインイベントは、毎年、市民又は企業からの協賛金や募金の協力によって行われる花火。他にも多彩なステージイベントを開催。	
	打田若もの広場		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
紀の川市	子ども夢のくに	8月下旬の土曜日又は日曜日(予定)	クラフト体験コーナー、緑日コーナー、おやつコーナー、チャレンジコーナーなど、子供たちにいろんな場面を提供します。
		紀の川市那賀総合センター	
	紀の川市メイヤーズカップ2015	9月又は10月の土日2日間(予定)	紀の川フライトパークに、全国の愛好家が集合。スカイスポーツと紀の川流域の活性化・更なる発展を願って実施される競技です。
		紀の川竹房橋河川敷	
	三船神社秋祭り	10月18日(日)	「三船踊り」「虎松踊り」が奉納されるなど市の無形民俗文化財。国の重要文化財指定の建物3棟は檜皮葺きの屋根と極彩色で華麗。
三船神社及び古宮			
青洲まつり	10月下旬の日曜日(予定)	医聖・華岡青洲の偉業を称え、後世に継承していく祭り。演劇、時代行列、うまいもん横丁などの各種イベントを開催。	
	青洲の里、旧名手本陣など		
劇団「華岡青洲」公演	10月下旬の日曜日(未定)	有吉佐和子原作・オリジナル脚本による「華岡青洲の妻」の公演。世界で初めて乳癌の手術をした青洲の人となりを観劇ください。	
	青洲の里、旧名手本陣など(未定)		
岩出市	岩出市民俗資料館 常設展示	通年 休館日(火)	「岩出市の風土と暮らしの移り変わり」を基本的なテーマとして、岩出の自然環境と歴史的・文化的独自性を演出した展示。
		岩出市民俗資料館	
	第2回ハワイアンフラダンスショー	5月17日(日)	和歌山県内のハワイアンが大集結する一日です。見て、聞いて、踊って、楽しい。南国のハワイの雰囲気を存分に楽しんで下さい。
		和歌山県植物公園 緑花センター	
	室井滋&長谷川義史トークライブ	8月23日(日)	テレビでお馴染みの個性派女優と児童書や絵本作家である長谷川義史氏とのトークライブ。家族そろってお楽しみいただけます。
		岩出市立総合体育館小ホール	
	いわで夏まつり	8月29日(土)(予定)	大迫力の花火大会のほか、いわで楽市や根来鉄砲隊の演武、岩出おどり、各種団体バザーなどを開催。
		大宮緑地総合運動公園	
	緑花センター 秋の盆栽展	10月2日(金)～10月4日(日) 休園(火)	花と緑がいっぱいで自然の美しさが楽しめる憩いの場所です。県内にて活動を行う緑風盆栽会の協力を得て、盆栽の展示を行います。
		和歌山県植物公園 緑花センター	
	大宮祭(よみさし祭)	10月3日(土)	午後には神社で舞が奉納される。深夜0時には白装束の神主や氏子が東西御旅所に分かれて進み、村境に禰を立てる神事が行われる。
		大宮神社	
緑花センター 山草展	10月3日(土)～10月4日(日) 休園(火)	花と緑がいっぱいで自然の美しさが楽しめる憩いの場所です。県内にて活動を行う和歌山山草会の協力で、秋の山野草の展示を開催。	
	和歌山県植物公園 緑花センター		
緑花センター 小品盆栽展	10月10日(土)～10月12日(月・祝) 休園(火)	県内にて活動の「(公社)全日本小品盆栽協会和歌山支部そう樹会」の協力を得て、盆栽の展示を行います。園内には花と緑が一杯です。	
	和歌山県植物公園 緑花センター		
緑花センター 森のキノコ展	10月24日(土)～10月25日(日) 休園(火)	花と緑がいっぱいで自然の美しさが楽しめる憩いの場所です。県内で活動する木の子クラブ和歌山の協力で野生キノコの展示を開催。	
	和歌山県植物公園 緑花センター		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
紀美野町	みさと天文台 常設展	通年 休館日(火)	日本屈指の大型望遠鏡を使い、土星の環や月のクレター、星雲・星団など日常では目にすることが出来ない「ほんまもん体験」。
		みさと天文台	
	文化協会展・芸能発表会	4月18日(土)～4月19日(日)	文化協会会員による日本画や洋画などの作品展示、芸能発表のほか、お茶会などが開催されます。
		紀美野町中央公民館	
	生石高原山開き	4月29日(水・祝)	登山者の安全祈願と自然に対する感謝の意味を込め、山開き式を開催。その他、太鼓演奏などを実施。
		県立自然公園生石高原	
レラシオン・セラミカ	7月4日(土)～9月27日(日)の土日祝開催	2008年より日本・スペイン両国で始まった「現代陶芸」をテーマとするアートプロジェクトです。交流芸術祭を国体と連携し開催。	
	主会場ギャラリー・ハチ		
ペルセウス座流星群特別観望会	8月14日(金)	三大流星群の一つ「ペルセウス座流星群」の特別観望会。新月の8月14日は、月の明かりに邪魔されず観望できる好条件。	
	紀美野町文化センター駐車場		
きみの夏祭り	8月15日(土)	音が山々に反響した迫力満点で幻想的な花火を間近で体感。盆踊り、ステージイベントのほか各団体の催し物を実施。	
	紀美野町文化センター 木のぬくもり広場		
かつらぎ町	小原洞窟恐竜ランド(小原鉱山跡洞窟体験)	通年(10月～2月は木曜日休館)	迷路のような洞窟を体験できる「洞窟ラビリンス」。突然現れる恐竜の大音声や照明で太古の昔にタイムトリップ。
		小原洞窟恐竜ランド	
	丹生都比売神社 花盛祭(はなもりさい)	4月19日(日)	春の大祭で、ご祭神に花を供え春の訪れを寿ぐ祭。沿道には竹筒を立て花を飾る。雅楽演奏、渡御の儀などが行われる。
		丹生都比売神社	
	かつらぎ町 歴史・文化講座	5月17日(日)	「三谷薬師堂の丹生明神像と丹生都比売神社」を演題とする講演会。講師は県立博物館学芸員の大河内智之氏。
		かつらぎ総合文化会館 AVホール	
	かつらぎ町美術展	6月19日(金)～6月21日(日)	華道・写真・書・日本画・洋画の各部門から選出された郷土の素晴らしい作家達の作品を展示。
		かつらぎ総合文化会館	
	星空のつどい	8月15日(土)(予定)	山々に大きく響く爆音が迫力の花火大会。当日は盆踊り大会などのイベントや夜店の出店もあり、町外・県外からも沢山の人が参加。
		花園新子金剛緑地広場	
第41回仲間と踊ろう郷土の夕べ	8月29日(土)	伊都地方に伝わる郷土民謡、地踊りを保存・伝承し、郷土意識の高揚と、伝統文化の普及・発展を兼ねて毎年開催。模擬店もあり。	
	和歌山県立紀北青少年の家		
かつらぎ夏まつり	8月下旬の土曜日(予定)	フルーツ王国かつらぎを内外にPR。町民がこぞって参加する祭。夜店、花火、盆踊り、ダンスサークルや太鼓クラブの発表も有り。	
	かつらぎ公園グラウンド		
平成のご造営竣工記念 丹生都比売神社収蔵庫公開	9月14日(月)～12月13日(日)(未定)	高野山開創1200年にあたる本年、非公開の丹生都比売神社収蔵庫を特別公開。鍍金装神輿や木造の狛犬などを展示しています。	
	丹生都比売神社		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
かつらぎ町	第31回伊都管楽アンサンブル 定期演奏会	10月中の日曜日(未定)	かつらぎ町妙寺地区で活動を続ける音楽団体による定期演奏会です。
		かつらぎ総合文化会館 大ホール	
九度山町	紙遊苑企画展「スイセン展」	4月1日(水)～4月24日(金) 休館日(月・火)	東日本大震災や紀伊半島大水害からの復興を願い、ヨーロッパでは希望の花と言われる水仙を約250株苑内に展示。
		紀州高野紙伝承体験資料館紙遊苑	
	町家の人形めぐり	4月1日(水)～5月5日(火・祝)	町内約70軒の商店や民家が玄関やショーウィンドーを開放し、自慢のひな人形などを展示。来訪者の目を楽しませます。
		真田のみち周辺	
	こいのぼり丹生川渡し	4月上旬～5月上旬(予定)	九度山を流れる丹生川の約100mの川幅に、子供達の健やかな成長を願い、約100匹の鯉のぼりが泳ぎます。
		九度山橋付近	
	花盛祭	4月12日(日)	御祭神に花を供え、春の訪れを祝う春の大祭。渡御の儀では、神さまの行列が輪橋を渡る様子が大変華やか。
		丹生官省符神社	
	紙遊苑企画展「民芸和風展」	4月25日(土)～5月10日(日) 休館日(月・火)	真田幸村ら親子三代と真田十勇士をあしらった真田風や、県指定美術工芸品獅子頭を描いた獅子頭風など約100点を展示。
		紀州高野紙伝承体験資料館紙遊苑	
	真田祭	5月4日(月・祝)～5月5日(火・祝)	信州上田より蟄居後、大阪城へ攻め入るまでの14年間雌伏の時を九度山で過ごした戦国武将真田幸村父子を偲んで開催される祭り。
		道の駅「柿の郷くどやま」 芝生広場	
	九度山八景絵画展	6月24日(水)～7月20日(月・祝) 休館日(月・火)	故平山郁夫画伯が九度山を訪れた際に描いたスケッチ画を展示。八景を描く予定が、体調を崩し六景までとなった未完の作品です。
		松山常次郎記念館	
	紙遊苑企画展「アサガオ展」	7月24日(金)～9月6日(日) 休館日(月・火)	奈良時代から平安時代にかけて、空海など遣唐使が菓として種を持ち帰ったのが始まりとされる朝顔。180町石にちなみ180本展示。
		紀州高野紙伝承体験資料館紙遊苑	
傘鉾(県指定無形民俗文化財)	8月16日(日)	家内安全や五穀豊穡を祈願して、傘の周囲を直径2mの布幕で囲い秋の七草で飾った傘鉾3本を先頭の宮座衆4人がお渡りをする祭。	
	古沢巖島神社		
椎出鬼の舞(県指定無形民俗文化財)	8月16日(日)	髪の色い鬼が長い棒を振りかざし、太鼓や笛にあわせて練り広げる舞。県指定無形民俗文化財。プレミア和歌山観光資産にも登録。	
	椎出巖島神社		
九度山町 夏祭り	8月22日(土)(予定)	夏休み最後のお祭りとして、子供たちの思い出に残るようにかき氷金魚すくいなどの模擬店、紀の国やっちゃん盆踊りも催されます。	
	九度山町当入郷駐車場		
九度山百景絵画展(第一部)	10月1日(木)～10月13日(火)	九度山町ふるさとセンターにて、町内外から応募された作品を展示。テーマは、九度山町内の風景画。	
	九度山町ふるさとセンター		
えびすのお渡り	10月12日(月・祝)	えびす様が24人のお伴を従えて、舞楽を奉じて神殿に渡る神事。祭りのクライマックスに行われるえびす飛びは、一番の見どころ。	
	古沢巖島神社		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
九度山町	九度山百景絵画展（第二部）	10月15日（木）～10月25日（日） 休館日（月・火）	松山常次郎記念館にて、町内の風景をテーマとした絵画を展示。併せて、入賞者の表彰式も実施。
		松山常次郎記念館	
九度山町	丹生官省符祭り	10月25日（日）	年催物に趣向を凝らし、見学していただける祭りです。舞の奉納、社中の踊り、神輿のお渡りなどが行われます。
		丹生官省符神社	
高野町	高野山開創1200年記念大法会	4月2日（木）～5月21日（木）	平成27年、高野山は弘法大師空海の手で密教の道場が開かれて1,200年を迎え、この期間、絢爛壮麗な大法会が執り行われます。
		奥之院・金剛峯寺・壇上伽藍	
	金堂御本尊特別開帳・金剛峯寺持仏御本尊開帳	4月2日（木）～5月21日（木）	弘法大師空海が密教の道場を開いてから1,200年を迎える節目に、金堂御本尊及び金剛峯寺持仏御本尊が開帳されます。
		伽藍金堂・金剛峯寺持仏	
	旧正御影供御逮夜・旧正御影供	5月8日（金）、5月9日（土）	旧暦の3月21日、弘法大師のご入定を偲んで行われる法会。前夜の御逮夜法会では、年に一度の御影堂内拝が可能。
		壇上伽藍御影堂・奥之院燈籠堂	
	青葉まつり	6月15日（月）	お大師さまの御誕生をお祝いする町を挙げてのお祭り。宗祖降誕会や華やかな花御堂渡御など様々な催しが開催。
		大師教会、一の橋～金剛峯寺前広場	
第42回万燈供養会（ろうそくまつり）	8月13日（木）	奥之院までの約2Kmの参道の両側に、約10万本のろうそくが手向けられ、漆黒の闇に浮かぶ光の帯は夏の高野山の風物詩です。	
	奥之院参道・奥之院燈籠堂		
傘鉦祭	8月16日（日）	地元で「鬼の舞」とも呼ばれる夏祭。直径2m近い大きな傘鉦と笹竹を持った鬼が出て、雨乞いや疫病除けを祈願します。	
	細川八坂神社		
世界遺産高野山ツアーマーチ	10月24日（土）～10月25日（日）	大人から子どもまでハイキング感覚で秋を楽しむウォーキング大会。世界遺産「高野山町石道」のほか、各種コースを設定。	
	高野山大学（メイン会場）		
湯浅町	紀州湯浅のシロウオまつり	4月1日（水）～4月上旬の日曜日（予定）	グルメフェア、湯浅特産品フェア、フリーマーケットなどの他にはシロウオ漁体験、シロウオすくいなどのイベントも行なわれます。
		島之内商店街周辺	
	七夕まつり	7月7日（火）	毎年七夕の日、「島之内弁財天さん」の七夕まつりが開かれます。七夕飾りを弁財天社に持ち寄り、商店街にはふき流しが設置されます。
		島之内商店街周辺	
	湯浅まつり	8月1日（土）	伝統的な踊り「湯浅ぞめき」、ステージイベント、花火大会など多彩な催し。花火は打上と観覧の場所が近くて迫力を楽しめます。
湯浅広港周辺			
國津神社例祭（秋祭）	10月15日（木）	神社には、鼻高面のオニ、鬼面のワニ、そして獅子頭の三面を持つ三面獅子舞が伝えられ、祭礼時に舞が奉納されます。	
	國津神社		
幸神社例祭（秋祭）	10月16日（金）	國津神社、頸国神社の祭と共に、地元では秋祭と呼ばれ、神輿渡御、子どもたちによる三面獅子の獅子舞奉納が行われます。	
	幸神社		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
湯浅町	顯國神社例祭（秋祭）	10月18日（日） 顯國神社	顯國神社は、平安時代から続く1,200年もの歴史のある神社。秋祭では、県指定無形民俗文化財の三面獅子舞が奉納されます。
	紀州湯浅の鯖と鮓まつり	10月下旬の日曜日 湯浅湾漁業協同組合、湯浅水産物商業協同組合周辺	鯖と鮓グルメフェア、湯浅特産品フェアのほか、和太鼓演奏など芸術の秋を彩るイベントを開催。
	ゆあさ愛あいまつり	10月31日（土）～11月1日（日） 湯浅スポーツセンター周辺	地域の方々の手作りで行われる福祉イベント。地域で活躍する様々な団体が参加し、文化祭、人権啓発講演会等が行われます。
広川町	稲むらの火まつり	10月17日（土） 広川町役場～広八幡神社	津波の接近を稲束に火をつけ、住民に知らせ避難をさせた濱口梧陵の偉業を再現する「稲むらの火祭り行列」が見どころ。
	ふるさとまつり	10月31日（土）～11月1日（日） 広川町民体育館及びその周辺、多目的広場	初日は文化展、二日目は文化展のほか、商工祭、健康まつり、太鼓、婦人会踊りなどのアトラクションなどを開催。
有田川町	ちいさな駅美術館・絵本企画展	通年 休館日（月） ちいさな駅美術館（JR藤並駅2F）	毎月変わる有名絵本作家の原画を展示。所蔵絵本数は定番絵本から話題の絵本まで約2,000冊以上。
	地域交流センター（ALEC）企画展	通年 休館日（月） 有田川町地域交流センター（ALEC）	常設歴史展に加え、季節の展示や生活に密着した展示を企画。図書館には、一般書約4万5千冊、まんが約3万5千冊を所蔵。
	有田川町鉄道交流館 常設展	通年 休館日（水・木） 有田川町鉄道交流館	有田鉄道をはじめとする鉄道に関する物品を常設展示。土・日・祝には、動態保存車両への「乗車体験」が可能。
美浜町	吉原祭（松原王子神社の秋季祭）	10月17日（土）～10月18日（日） 松原王子神社他	吉原東・西、新浜、田井の4地区から獅子舞や余興の四ツ太鼓などが出されます。本祭の浜（お旅所）までの御渡御が最大の見所。
	和田祭（御崎神社の秋季祭）	10月24日（土）～10月25日（日） 御崎神社他	獅子舞の奉納のほか、各地区から神輿、屋台、山車、四ツ太鼓が出されます。日高地方で一番の八反織りの旗差しも豪快。
日高町	ひだかニッコリゆかたフェスタ	7月下旬～8月の土曜日（未定） 日高町中央公民館駐車場	盆踊りをメインに、恒例のゆかたコンテスト（ゆかたや甚平で来場した方には特典あり）。本年度は国体の炬火イベントも開催予定。
	クエ・フェア	9月下旬～10月初旬（予定） 産湯海水浴場	クエの解体ショー、重さあてクイズ、ライブショーなどイベント多数。有料でクエ鍋・クエ飯・クエ寿司が味わえる。
由良町	第25回元気ゆら ふるさとフェスティバル	5月下旬～6月初旬の日曜日（予定） 白崎海洋公園	町特産品の販売によるミニ商店街、各種ステージイベント、由良町の史跡名勝を巡るバスツアーなどを開催。
	衣奈祭	10月10日（土）～10月11日（日） 衣奈馬場筋	各地区から神事や余興が奉納され、巫女舞や唐船を含む全体が、県指定無形民俗文化財。荒々しい漁村では珍しい、優雅なお祭り。

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
由良町	由良祭	10月17日(土)～10月18日(日)	日高地方最大級の屋形の競り合いなど、ダイナミックな祭。町内6区が獅子舞を奉納、横浜と阿土地区のそれは県指定無形民俗文化財。
		宇佐八幡神社	
印南町	春のおはなし会	4月下旬(予定)	「こどもの読書週間」にあわせて、読書に親しみ、図書館を利用するきっかけとして、読書ボランティアや読み聞かせなどを行う。
		いなみっ子交流センター	
	七夕コンサートinいなみ	7月11日(土)	七夕に、近隣高校の高校の合唱部や、いなみこども園園児による合唱、本町ゆかりの歌手によるコンサートなどで交流を深めます。
		認定こども園 いなみこども園	
いなみ盆踊り大会	8月中旬頃(予定)	印南の伝統文化である「印南音頭」を楽しむと共に、後世に伝える為の機会として開催。三味線の生演奏や他の盆踊りも楽しめます。	
	印南町体育センター		
印南祭	10月2日(金)	同じ日に2つの八幡宮の祭りが同時に行われる熱くて激しい祭。各地区の屋台の競り合いや、獅子舞の奉納、お渡り等が見どころ。	
	山口八幡神社、印南八幡神社周辺		
みなべ町	鹿島神社奉納花火祭り	8月1日(土)	鹿島から光の玉が現れ、津波から村を救ったことがきっかけとして始まったとされる祭りで、花火で七色にきらめく水面が幻想的。
		鹿島神社南部海岸	
	須賀神社の秋祭り	10月9日(金)	林立する幟旗のもとで、神輿渡御、山車、獅子舞などが厳かにとり行われる。目の前を勇壮に駆け抜ける馬駆けが、迫力満点の見所。
		須賀神社	
	東西岩代八幡神社の秋祭り	10月11日(日)	小学校6年生以下の児童の子踊りが奉納されます。踊りの起源は農村歌舞伎から始まったとも伝えられ、県指定無形民俗文化財。
東西岩代八幡神社			
鹿島神社の秋祭り	10月18日(日)	埴田の神輿、獅子舞、南道の奴行列、芝崎のふとん太鼓などによる祭礼。	
	鹿島神社周辺		
高城天寶神社の秋祭り	10月25日(日)	子ども御輿が行われるほか、天狗のような面を被った「オニ」と獅子舞の奉納が最大の見所。	
	高城天寶神社		
日高川町	みやまの里 ふじまつり	4月25日(土)～5月6日(水・祝)(予定)	日本一の長さ(1,646m)を誇るふじ棚ロードは見ごたえあり。展望台からは、県下一の規模を誇る椿山ダムを一望できる。
		リフレッシュエリアみやまの里	
	ヤッホー選手権大会	4月25日(土)～5月6日(水・祝)のうち一日	日本一のやまびこスポット「ヤッホーポイント」で開催される選手権。普段大きな声で言えない事や願い事など、何を叫んでもOK!
		グリーンパーク椿山 ヤッホーポイント	
道成寺会式(ジャンジャカ踊り)	4月27日(月)	大蛇となった清姫に追われ、鐘とともに焼きつくされた安珍の鎮魂祭。清姫が大蛇と化し安珍を追う様を再現した大蛇行列が見所。	
	道成寺		
上阿田木神社祭り	4月29日(水・祝)	平安時代から伝わる日高地方唯一の春祭。県指定無形民俗文化財。花祭りとも称され、先端に花飾りのついた沢山の幟が見事です。	
	上阿田木神社		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
日高川町	日高川町ほたる観賞の夕べ	5月下旬(予定)	乱舞する自然の蛍を観賞しながら、野点(お茶席)や琴、尺八、三味線、コーラスなどの演奏もお楽しみ頂けます。
		日高川町玄子地内特設会場	
	日高川町夏まつり	8月8日(土)	鮎と鰻のつかみ取りは毎年大人気。バンド演奏やダンスなどのステージ有り。紀の国わかやま国体・大会の炬火イベントも同時開催。
		日高川ふれあいドーム	
	紀道まつり(紀道神社の秋祭り)	10月11日(日)	「秋期例大祭」とも呼ばれる五穀豊穰を祈る感謝の祭り。巫女による雅楽、日高郡特有の頭屋獅子、駆け馬が見所。
		紀道神社	
長子祭り(長子神社の秋祭り)	10月11日(日)	五穀豊作への感謝の祭り。鬼獅子の練り込み、若者との喧嘩「鬼の追い出し」と「御旅所と帰りの馬場での獅子と鬼の舞」が見所。	
	長子神社		
笑い祭り(丹生神社秋祭り)	10月11日(日)	「奇祭笑い祭り」としても有名で、先達(鈴振り)が、道化した衣装と化粧で「笑え笑え」と練り歩きます。県指定無形民俗文化財。	
	丹生神社		
土生祭り(土生神社秋祭り)	10月18日(日)	県無形民俗文化財に指定されている「双頭の獅子」は、笛や太鼓の楽曲なして、矛(ほこ)と觥(ささら)の発する気配のみで踊る。	
	土生神社		
白浜町	平草原公園桜まつり	4月1日(水)～4月5日(日)(予定)	春のイベントの一つとして定着している平草原公園の「桜まつり」。夜桜ライトアップ、桜まつりフェア等各種イベントを実施。
		平草原公園	
	南方熊楠記念館 開館50周年特別展	4月1日(水)～6月10日(水) 7月頃から休館予定	世界的博物学者・民俗学者で、日本における自然保護活動の先駆者と言われる「南方熊楠」を紹介する南方熊楠記念館開館50周年を記念する特別展。
		南方熊楠記念館	
	第26回白浜町美術家協会展	4月の金曜日～日曜日の三日間(予定)	「工芸・絵画・書道・華道・彫塑・写真」6つの部門で行う年1回の展覧会。
		白浜町立総合体育館小アリーナ	
	海水浴場海開き(白良浜)	5月3日(日)	本州で一番早い海水浴場開き。一斉清掃、安全祈願などの後、ライフセーバーによるレスキューデモやフラダンスを披露。
		白良浜海水浴場	
	第47回砂まつり大会	5月24日(日)	砂で作る体験型芸術コンクールで、白浜の夏を代表するイベント。参加者は、夜明けと共に作品の制作を開始する。
		白良浜海水浴場	
有間皇子記念式典・献湯祭・温泉神社式典	6月1日(月)	有間皇子が南紀白浜を世に知らしめた功績を顕彰する式典。角樽に汲み入れた「一番湯」を陣羽織行列で奉納します。	
	有間皇子記念碑・温泉神社		
第53回和歌山県美術家協会展 白浜展	6月4日(木)～6月8日(月)	和歌山県美術家協会会員による「洋画・日本画・書・写真・工芸・彫塑」の選抜作品約200点を展示します。	
	白浜会館		
文化講演会	6月28日(日)	関西大学国際部澤山利弘教授による「ボランティア活動、スポーツイベント等を通しての地域活性化について」の文化講演会。	
	コガノイバイホテル		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
白 浜 町	南紀白浜温泉キャンドルイルミネーション2015	7月18日(土)～8月22日(土)の毎週土曜日 ※8月1日(土)を除く。	真昼の喧騒から一転、夜の白浜にて各々のメッセージを記した2,015本のキャンドルに灯がともり、幻想的な世界を創り出します。
		白良浜海水浴場	
	南紀白浜温泉2015年メッセージ花火	7月18日(土)～8月23日(日) ※7月30日(木)・8月1日(土)・8月30日(日)を除く。	恋人や家族へメッセージ花火をプレゼント。スピーカーとFM放送でオンエアされ、直後に4号玉花火(直径約12cm)が打ち上げられる。
		白良浜海水浴場	
	日置川鮎釣り大会・日置川鮎まつり	7月26日(日)(予定)	鮎釣り大会の部とまつりの部の2部構成。まつりの部では、カヌー教室や鮎のつかみどりを体験。
		向平キャンプ村	
	白浜花火フェスティバル	7月30日(木)	花火と音楽のハーモニーで、白浜の夜空を色鮮やかに染めます。趣向を凝らした演出とダイナミックな花火で観光客を魅了。
		白良浜海水浴場	
	湯のまちしらはまおどり	8月1日(土)(予定)	白良浜前(浜通り)の路上を、浴衣姿で踊り手が練り歩く路上踊りを開催。
		浜通り、しらはまゆう公園	
白浜花火大会	8月10日(月)	早打ちスターメイン、水中スターメインなど趣向を凝らした花火のほか、湾全体を銀世界に包むナイアガラは必見。	
	白良浜海水浴場		
熊野水軍埋蔵金探し	8月26日(水)～8月30日(日)	その昔、熊野水軍の船が遭難した際、白良浜に多くのお宝に隠したとの言い伝えにちなんで始まった宝探し冒険イベント。	
	白良浜海水浴場		
第6回南紀白浜フラフェスティバル	9月5日(土)～9月6日(日)	真っ白な砂浜、キレイな海、素敵な夕日の下、最高のステージで踊る全国のフラダンス愛好家の素敵なステージ。	
	白良浜海水浴場特設ステージ		
京都大学白浜水族館 ポストカードプレゼントキャンペーン	9月25日(金)～10月6日(火)	白浜周辺に生息するカニ・ヒトデやロウニンアジなど約500種の生物を常時展示。期間中、大会関係者にポストカード1枚を進呈。	
	京都大学瀬戸臨海実験所 白浜水族館		
日出神社御船祭	10月11日(日)～10月12日(月・祝)	舟形みこし「御船」と子ども神輿、獅子舞が神社を出て、浜まで練り歩く。潮かけ神事後、御船を高々と持ち上げるのが一番の見せ場。	
	日出神社		
上 富 田 町	富田川友遊フェスティバル	8月29日(土)(予定)	子どもたちに夏休み最後の思い出と企画されるイベント。演奏会、ダンス、よさこい踊り、花火大会等、各種イベントを実施します。
彦五郎公園			
す さ み 町	イノブータン王国建国30周年祭 第35回イノブタダービー	5月3日(日)	すさみ名物「イノブタダービー」をはじめ、なんでも朝市、早食い競争、王国建国式典、演奏会のほか、各種体験メニューも実施。
すさみ海水浴場			
那 智 勝 浦 町	勝浦漁港にぎわい広場	4月5日(日)～10月25日(日)の毎週日曜日	日本有数の生鮮まぐろの水揚げを誇る勝浦漁港で実施される朝市。近くには、海・港を眺めながら利用できる足湯「海の湯」もあり。
		勝浦漁港にぎわい広場朝市(勝浦漁港内)	
読書スタンプラリー	7月1日(水)～8月30日(日) 休館日(月)	期間中、借りた本の数だけスタンプを押印。スタンプ台紙は、両大会にちなんだきいちゃん絵柄。	
	那智勝浦町立図書館		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
那智勝浦町	熊野那智大社例大祭（那智の扇祭り）	7月14日（火） 熊野那智大社・別宮飛瀧神社（那智の瀧前）	那智の火祭とも呼ばれ、12体の扇神輿を大松明の炎で清める神事が行われる。ユネスコ無形文化遺産登録の那智田楽なども奉納。
	那智勝浦町花火大会	8月11日（火） 那智海水浴場	町民手づくりの花火大会。会場の那智海水浴場は環境省が選ぶ「快水浴場100選」の特選に選ばれた綺麗な海岸。
	高芝の獅子舞	9月12日（土）～9月13日（日）又は9月19日（土）～9月20日（日）（予定） 高芝区民会館	260年以上の歴史を誇る勇壮と典雅を兼ね備えた伊勢流獅子舞（県指定無形民俗文化財）。祭典では、9つの獅子舞の演目を奉納。
	第21回読書マラソン大会	10月1日（木）～12月26日（土） 休館日（月・月末日） 那智勝浦町立図書館	期間中、10冊（うち1冊は、国体・大会開催にちなみスポーツ関連か和歌山関連の本が条件。）の本を読むと完走。認定書贈呈。
	あげいん熊野詣	10月25日（日） 那智山	平安中期から鎌倉時代の後半にかけて頻繁に行われた熊野御幸を当時そのままに再現し、熊野古道を辿ります。
太地町	在米太地人会創立100周年記念特別展	9月1日（火）～10月31日（土） 太地町石垣記念館	在米太地人会創立100周年を記念して、戦前に海外に渡り新しい国の新しい町づくりに参加した紀南の人々に焦点を当てる特別展示。
古座川町	一枚岩守り犬の夏祭り	8月23日（日）（予定） 古座川町一枚岩前	国指定天然記念物「古座川の一枚岩」に犬の姿に見える山影「一枚岩の守り犬」が写したされる8月下旬に実施。イベントも多数。
北山村	北山村観光筏下り	5月～6月 土日祝運行 7月～9月 全日運行（木曜除く） 北山川	木材の輸出方法として盛んだった筏下りを、観光向けに復活させ、激流北山川を筏に乗って下ります。プレミアム和歌山観光遺産。
	北山村追善盆踊り	8月15日（土） おくとろ公園グラウンド	全国で唯一、飛地の村の夏祭りです。柱松への火入れの後、追善の盆踊りを踊ります。出店、抽選会など多彩なイベントもあります。
串本町	日米修好記念館 常設展示	通年 日米修好記念館	レディワシントン号とグレイス号の2隻のアメリカ商船が大島に上陸した当時の様子を解説したジオラマ写真、船の模型などを展示。
	トルコ記念館 常設展示・トルコ軍艦遭難慰霊碑	通年 トルコ記念館・トルコ軍艦遭難慰霊碑	エルトゥールル号が大島沖で座礁した際、地元住民が救助・献身的な看護を行ったことが、日本とトルコの友好の始まりとなりその証として建設。
	樫野埼灯台旧官舎 常設展示	通年 開館日（土・日・祝） 樫野埼灯台旧官舎	1890年、エルトゥールル号が遭難し、乗組員救出の舞台となった樫野埼灯台と官舎。2003年、国登録有形文化財に登録。
	第53回和歌山県美術家協会展 串本展	5月28日（木）～6月1日（月） 串本町立体育館	和歌山県美術家協会会員による「洋画・日本画・書・写真・工芸・彫塑」の選抜作品を展示します。
	河内祭の御船行事	7月24日（金）～7月25日（土）（予定） 古田の河原・古座地内	国指定重要無形民俗文化財。清流古座川流域の5地区が担い手となって行われてきた伝統祭礼。ハイライトは三隻の船の水上演習。

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
串本町	熊野水軍古座河内祭の夕べ	7月25日(土)(予定)	御舟、獅子伝馬の川周り、古座花火大会、よさこい踊りライブイベントなどの河内祭アトラクションを開催。
		串本町古座地内	
串本町	第11回串本まつり	7月25日(土) 8月1日(土)～8月2日(日)(予定)	海水浴まつり、町民総おどり、花火大会のほか、サマーBANDライブやダンスイベントが開催されます。
		串本町地内(串本港内、串本町文化センター等)	